



がんプロ主催シンポジウム 「群馬大学出身がん薬物療法専門医のキャリアパス」

日時 2024年10月15日 18時～

配信会場 群馬大学医学部附属病院アメニティモールカンファレンスルーム3

開催形式 : ハイブリッド開催 (配信会場または個人視聴)

参加費 : 無料

申込方法 : 事前申し込み制

以下のURLまたは右のQRコードよりお申し込みください
<https://forms.gle/D3KmbG8UXMu77bjE6>



— 特別講演 — (30分)

司会 : 高張 大亮 (群馬大学大学院 腫瘍内科 教授)

講師 : 橋本 賢治 (英クレシェンドバイオリジクス 最高医学責任者)

「群馬大学出身がん薬物療法専門医のキャリアパス」

— ディスカッション — (30分)

「橋本 賢治先生に何でも聞いてみよう！」

司会 : 高張大亮 (群馬大学大学院 腫瘍内科 教授)

ディスカッサント : 橋本 賢治 (英クレシェンドバイオリジクス 最高医学責任者)

櫻井麗子 (群馬大学大学院 腫瘍内科 助教)

大崎洋平 (群馬大学大学院 腫瘍内科 助教)

*参加者からのフリーディスカッションあり

橋本賢治先生プロフィール



2004 群馬大学医学部医学科卒業

2004-2007 河北総合病院臨床研修

2007-2010 国立がんセンター中央病院 内科レジデント

高張先生と出会う

2010-2011 国立がんセンター中央病院 腫瘍内科チーフレジデント

2011-2014 英オックスフォード大学腫瘍内科 大学院博士課程

2015-2017 中外製薬早期臨床開発 ロンドンオフィスクリニカルリーダー

2017-2020 ロシュ製薬 後期開発 イギリスメディカルディレクター

2019 ジェネンテック後期開発 サンフランシスコ

2020-現在 英クレシェンドバイオリジクス最高医学責任者

資格

がん薬物療法専門医

総合内科専門医

Certificate in Pharmaceutical Medicine(UK)

近年代表作

- CD8+ T cell-intrinsic IL-6 signaling promotes resistance to anti-PD-L1 immunotherapy. Cell Rep Med 2023
- CD137 as an attractive T cell co-stimulatory target in the TNFRSF for immuno-oncology drug development. Cancers 2021
- Efficacy and safety of atezolizumab plus bevacizumab following disease progression on atezolizumab or sunitinib monotherapy in patients with metastatic renal cell carcinoma in IMmotion150: A randomised phase 2 clinical trial. Eur Urol 2021
- Molecular subsets in renal cancer determine outcome to checkpoint and angiogenesis blockade. Cancer cell 2020
- High systemic and tumor-associated IL-8 correlated with reduced clinical benefit of PD- L1 blockade. Nature Med 2020